

成果の説明書

(氏名) 山崎 薫里	(学部) 経済学部
1 重要事項	
1-1. 研究	
<ul style="list-style-type: none">● 出版論文 (査読有) Kaori Yamazaki, A method of returning vector-valued maps to real-valued functions on monotone operators, <i>Topology and its Applications</i>, 246 (2018), 69-82, (発行 : Elsevier Science).● 出版論文 (査読有) Kaori Yamazaki, On ordered topological vector spaces with positive interior points, <i>Topology Proceedings</i>, 52 (2018), 235-244, (発行 : Auburn University, USA).● 研究発表 (講演) 山崎 薫里, ベクトル値写像と実数値写像に対する単調作用素について, 2018.6.20, 一般位相幾何学の進展と諸問題, 京都大学数理解析研究所.	
1-2. 教育	
<ul style="list-style-type: none">● 担当授業: 学生のレポートを模範解答として紹介する試みを検証し, レポート問題の出題形式及び解答解説方法を変更して, 受講生のやる気を引き出す工夫をした.● 担当授業以外: 数学関連の授業内容, および, 他大学大学院の入試過去問の質問に答えた.	
1-3. 社会貢献	
<ul style="list-style-type: none">● 「経済学ってナニ? 数学は必要なの?」, 模擬授業, 甲府昭和高等学校 1, 2 年生, 2018 年 10 月 26 日.● 高経ラジオゼミナール出演, ラジオ高崎, 2019 年 1 月 11 日, 18 日.	
1-4. 学内業務	
<ul style="list-style-type: none">● 学生相談室長を務めた.● 教養教育長を務めた.	
2 その他の事項	
特になし.	
3 次年度以降の計画・抱負	
3-1. 研究	
現在研究中の単調作用素に関する研究を引き続き行いたい.	
3-2. 教育	
学生の基礎力の低下に対応し, 「経済数学特講」の内容を精査したい. 特に, 学生が苦手である抽象的概念に対し, 内容を厳選し簡単な具体例を多用することで理解度を高める工夫を行いたい.	